

2015年度 桑高 PTA 地区懇談会まとめ

2015.5

光陵・陵成・成徳・正和地区

- ・PTA 研修旅行の大学訪問で、名古屋、京都、大阪大学などの現役大学生の話を知ると、とにかく進路に関していろいろ言うのをやめてほしいという意見が多数あった。子どもが一番感謝しているといっていたのは、母親の毎日のお弁当だったり、あらためて大学生になると親に感謝の気持ちをもってくれているので、とにかく温かい目で見守ってあげてほしい。
- ・受験生とかわらない、それ以上のきつきを感じているようで、子どもが泣いたりしていると心配。
- ・部活を少人数ながら、他校と合同で練習試合などを行っているが、充実しているようだ。学校、塾、部活と両立は心配ではあるが、頑張してほしい。
- ・上の子で大変さをみているせいか、下の子は、要領よくこなせている感じがする
- ・上の子のときは、制服などもっと自由な校風だったのに、厳しくなったのは残念だと子どもが言っている。
- ・受験も集中できなかつたので、今の課題など苦しんでいる様子がみえる。部活は楽しいが、なかなか勉強に集中できず、休み明けの課題を提出せず帰宅したため、先生から電話をいただいたときは、びっくりした。
- ・部活引退後、勉強するようになり、話す機会も増えてよかった。これから会話を増やし、くだらない親子喧嘩は絶えないけれど、バックアップして、できる限りサポートしたい。
- ・授業が中学と違い、とても静かだと子どもが話していた。
- ・2年になって、コツがつかめたのか、課題を早くこなせばテスト勉強できるなどして、成績もあがってきたようだ。
- ・親ができるのは、健康管理とお弁当作りと感じている。
- ・入学した頃は、受験より大変でやらされている感じがあったが、3年になり、自分のためにやれるようになってきたようだ
- ・眼科検診で、片目だけ視力が落ちているのでスマホが原因かと思い、見方を工夫するといいと思った。
- ・部活が病気のためできなくなったが、マネージャーとして誘ってもらえたので頑張してほしいと思う。
- ・理数科を受験すればよかったと子どもが言うけれど、理数科に負けない成績を普通科でも取れるように頑張っている。
- ・勉強の内容が変わり、2年になり刺激を受けて、友人にも恵まれ楽しんでいるように思える。
- ・ラインやツイッターなどのスマホも、悪いことばかりではなく、励ましあったり助け合ったりしているので、一概に悪いものということはないと思った。
- ・親が思うより、子どもはしっかりしているので信じて見守ってあげてほしい。
- ・部活の移動中や空き時間は、みんなで課題をしたりすることもあり、時間の使い方もわかってくる。
- ・高校受験も直前の追い込みから、合格したところがあるので猛勉強しないといけないかと心配。
- ・部活との両立は大変そうではあるが、高校生では自立をめざして見守っていきたい。

・携帯デビューでゲームなど遅くまでしているが、学習時間も平日3時間もしているとは思えず課題を提出しているのか心配。

光風・陽和・明正地区

・女子生徒のスカート丈について、短すぎるのは危険だと思う。ある程度の丈なら、本人に任せてもいいのでは。

→先生より：今年から、スカート丈について厳しく指導している。今年一年は、試用期間で集会毎の検査をしているが、来年度は、基準を満たさない場合は再購入していただく等、更に徹底していく予定である。他校では、盗撮や、痴漢被害などが多数あり、自分で身を守ることが大事である。生徒たちを危険な目にあわせたくない、という学校の思いも理解していただきたい。

・今年になって、購買のお弁当のメニューが減ってしまったみたいですが。

→先生より：撤退した業者があるので、今年度は、プチコアンと岩谷パンのみになってしまった。また、来年度においては、検討課題としていきます。

長島・いなべ・多度・木曾岬・三泗・その他

・進学校に入学したので勉強がついていけるか心配

→目的を持って入学しているから大丈夫

・頑張りすぎて体調を崩さないか心配

・自宅が遠いので帰宅時間が遅く心配（部活動等）

→家族の人が送迎して対応している

・部活の遠征時に携帯でも連絡が取りにくいので帰宅が心配

→鞆に入れて電話に気が付かないよう

・部活を頑張っている

→中学から楽しみに入学しました

・授業が楽しい

・不得意科目があり心配

→成績の良い人のまねをしてはどうですか

・進路も気になるが、社会に出てからの事も心配

・スマホとゲームをどこまで規制していいのか決めかねている

→各家庭で決めてはどうでしょうか

・売店でパンとパン以外のものも買えて喜んでいる

- ・部活で帰宅時間が遅く、課題も多く、睡眠不足で常に眠い様子。
- ・部活、課題、塾など時間のやりくりが大変。
- ・部活終わって帰ってくると8時過ぎなので、夜道が心配。駅まで送り迎えをしている。
- ・高校生になって勉強量の多さに驚いている。
- ・中学校のテスト結果では学年で何位など全く教えてもらえなかった。高校では順位がはっきり出るので驚いている。
- ・部活をやりて高校に通っているような感じ。
- ・学年によって課題の量、再試のボーダーが違う。2年生が厳しい。
- ・塾に行かなくても大学受験できるよう学校でフォローしてもらえるのか？
 - 先生より：塾に行かなくてもいいように課題を出している。担当の先生じゃなくてもいいので、わからないことは聞きに来てほしい。
- ・奨学金の説明会は保護者にもありますか？
 - 先生より：ありません。
 - 保護者より：子どもが見逃している場合もあるので知らせてほしい。
- ・教科書の多さ、小テストの多さに戸惑っている。宿題、課題、再試をこなすリズムに慣れていない。
 - 先生より：上手に適応していくと思う。昼間の授業中の集中力も大事。睡眠時間を削りすぎないように。
- ・部活で体力を消費してしまうので、夜は早く寝て、早起きして勉強をしている。時間のかかる通学電車の中で勉強できないかと思う。
- ・部活を引退した。これから受験に向けて頑張ってもらいたい。
 - 先生より：早く受験勉強を始めた人ほど成功する子が多い。目標が決まっているかも重要。2年の時にする3年の科目選択も重要。志望校を決めて 先に高い目標を立てて科目を決めておく方が良い。途中でレベルを下から上げるよりも 先に高いところを狙っておいた方が良い。学校全体の合格率も大事だけど 行きたい大学にどれくらいの人が行けているかも重要。
- ・先生の四時起きの話聞いて 再試も先生方の努力で成り立っていることを知り感謝している。親は健康管理のサポートしかできないと思っている。
- ・一年たって要領が良くなってきた。カフェや図書館を使って合間、合間に勉強する時間を作っている。よい先生、良い友達に恵まれて毎日が楽しそう。
- ・部活に一生懸命で引退してから気持ちを切りかえられるか心配。
- ・週に5日練習があるから悩んだが、部活に入って楽しそう。文理選択のコース登録に悩む。将来の選択を1年でするのは大変だと思う。
- ・部活が週に六日ある。試合や練習が多くて朝早かったり疲れて寝てしまう。張らなきゃならないのはわかっているけど大変。
- ・家で大変な感じはしない。再試もないから こなせているのかと思う。自分自身大学を受けていないから親として相談に乗れないかもと心配している。

- ・甲子園を目指して、日々頑張っている。両立は大変で、きちんと課題提出ができているのか心配。
→先生より：見逃しはないから安心してください。
- ・毎日楽しそうに通学している。

衛生看護科

1年クラス とても賑やかで活発である。

2年クラス 落ち着いていて慎重である。

クラスでのダイエット志向について

1 1月からの病院実習を終えると意識が変わっていく。看護師にとって何が必要であるかに気付いていくと思う。

5月8日に卒業生と語る会を実施した。

40人女子クラスで過ごした5年間はかけがえのない時間であった。

一緒に目標に向かって歩んできた仲間が今も心の支えになっている。

衛生看護科3年間と衛生専攻科2年間の5年間で専攻科に進級した時にギアチェンジが必要である。専攻科ではさらに難しくなる勉強と計17週間の病院実習が始まる。看護の科目を落とすと国家試験の受験資格がなくなるため目的意識を強く持ってほしい。

就職先について

求人は全国からきている。多くの生徒が実習病院に就職する。実習病院に就職する利点としてはOBも多く、また実習に来る後輩の指導に当たることができる。桑名高校衛生看護科の今後の発展にもなる。

また助産師、保健師の資格取得を希望し進学する生徒もいる。

県外等大病院に就職した生徒の評判も高く、大変うれしく思っている。

ご参加いただきました皆さまありがとうございました。各地区で別れて懇談会をしておりましたので、内容が重複するところがありますがご了承ください。ご参加いただいた保護者の皆さまからは、参加して良かったとの声をいただいております。今後も保護者と先生が気軽に話せる機会を設けていきたいと思っておりますのでPTA行事へのご参加をお待ちしております。